

全国環境連

11月号

熊本市で第19回全国大会を開催 テーマ「創造的復興 ～水の新時代～」

全国環境連は、去る10月13日(金)に第19回全国大会を熊本市「ホテル日航熊本」において、全国から約600名の会員、来賓が参加し開催した。

大会の開催にあたって、環境省、熊本県、熊本市、熊本県市長会、熊本県町村会の後援及び(公財)日本環境整備教育センター、(一社)全国浄化槽団体連合会、全国浄化槽推進市町村協議会、(公社)熊本県浄化槽協会、熊本県浄化槽普及促進協議会の協賛をいただいた。

ホテル日航熊本5階「天草」にて講演と大会式典、「阿蘇」にて懇親会を行った。また、別室において協賛企業18社による展示会を併せて開催した。



1. 講演	13:30~15:40
2. 大会式典	16:00~17:15
3. 懇親会	17:30~19:30

講演会

環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課長 松崎裕司氏から「廃棄物・リサイクル行政の最近の動向について」と題して講演が行われた。

講演では、①一般廃棄物の適正処理の推進 ②資源循環分野の目指すべき方向性 ③災害廃棄物への対応 ④廃棄物処理施設の整備・更新 ⑤浄化槽の普及促進 ⑥国際協力と循環産業の国際転換支援 の6つの題目が採り上げられた。



逆洗式浄化槽には、これ1台。 18通りの作動プログラムインストール済!



逆洗・ばっ気の切り替えが可能
右ばっ気、左ばっ気が1台で対応可能。

手動逆洗6・12・168(7日間)時間
長時間設定可能。(通常10分)



簡単プログラム設定

リニア駆動フリーピストン方式



長寿命 突然停止しない らくらくメンテナンス

メドーブロー

自動逆洗式ブロウ
LAG-80E

☆お問い合わせは、お取り扱い販売店様へ
おたずねください。

修理研修受付中/デモ機依頼お気軽に!

技術で、人を想う。

日東工器株式会社

メドー事業部

リニア営業課

〒146-8555 東京都大田区仲池上2-9-4

Tel: 03-5748-5521/Fax: 03-3754-0258

www.nitto-kohki.co.jp

次に、女子プロゴルファー 古閑美保氏から「夢をかなえる気持ちの作り方」と題し、講演が行われた。

大会式典

物故者への黙祷が行われた後、永野孝明副会長が開会の辞を述べ、続いて河野正美会長が「平成28年4月に発生した熊本地震から7年目を迎える今年、全国環境連は全国大会のテーマを『創造的復興～水の新時代』とさせていただきます。復興を一つの契機として、新しい時代に求められている、持続可能な水循環・資源循環システムの構築に向けて、積極的に取り組んでまいり所存です。

さて、本年6月、環境省環境再生・資源循環局長より『一般廃棄物処理の安定的な継続のための体制強化について』通知が発出されましたが、我々一般廃棄物処理業者には市町村長の固有事務の代行者として、どのような状況下であっても、廃棄物を適正に収集運搬・処理する責務があります。それは大規模災害発生時も同じで、更に、その重要性は大きくなることから、有事の際を想定した処理計画の策定が求められています。

大規模災害時には業務量の大幅な増加や、一般廃棄物処理業者自身が被災することも想定されることから、その場合の応援体制を構築しておくことが非常に重要です。

熊本地震の際には、3つの団体で作る連合会が、県との協定書に基づき災害支援をされ、特に被害の大きかった益城町では、熊本県組合と地元組合員が中心となって、迅速に災害対応業務を行いました。

このように有事の際にスムーズな支援業務を行うためには、平時から組合活動を通して、業者間の連携を深めておく必要があります。

我々は、引き続き、平時における適正処理を着実に履行するとともに、有事においても、近年の災害支援での貴重な経験を



河野正美会長

活かして、一般廃棄物処理の安定的な継続のために最大限努力してまいります。」と式辞を述べた。

続いて、優良役員、優良従業員表彰式が行われ、優良役員3名、優良従業員74名が長年の功績を認められて受賞した。優良役員表彰を受賞した熊本県環境整備事業協同組合(有)球磨清掃公社の犬童英昭氏が受賞者を代表して謝辞を述べた。



表彰式

表彰式の後、山田幹二常任理事が「政府に対する要望決議」、菊田豊樹理事が「大会スローガン」、六南幸司理事が「大会宣言」をそれぞれ発表した。

続いて来賓の皆様を代表し、蒲島郁夫熊本県知事、深水政彦熊本市副市長、環境整備議連盟金子恭之衆議院議員、環境省松崎裕司廃棄物適正処理推進課長から祝辞をいただいた。

蒲島県知事からは「平成28年熊本地震及び令和2年7月豪雨の直後は、トイレ不足が深刻な状況の中、連合会の皆様から仮設トイレの設置をはじめ、多大なる御支援をいただきました。皆様の温かい御支援は、被災者の生活を支える大きな力となりました。この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。



蒲島郁夫熊本県知事



環境省松崎裕司課長



金子恭之衆議院議員



深水政彦熊本市副市長

大切な資源を活かして豊かな未来環境の創造へ

モリタエコノスは環境保全特殊車輛メーカーとして培った豊富な技術実績と新たな技術開発によりあらゆるニーズに合わせたご提案をいたします。



株式会社モリタエコノス

本社・工場 〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク28番地
Tel.079(568)2006 Fax079(568)7706

<http://www.morita-econos.com>



ハイプレクリーナー
(高圧洗浄車)



パックマスター
(回転式塵芥車)



パワフルマスター
(強力吸引車)



EP2 (バキュームカー)
(衛生車)

■全国販売網及びサービス網

- 仙台支店 Tel.022(237)4171(代)
- 埼玉支店 Tel.048(777)1891(代)
- 西東京支店 tel.042(568)2971(代)
- 千葉支店 tel.043(243)2737(代)
- 東京支店 tel.03(5569)1740(代)
- 神奈川支店 tel.045(506)0031(代)
- 名古屋支店 tel.052(882)4571(代)
- 新潟支店 tel.025(265)0276(代)
- 静岡支店 tel.054(281)2388(代)
- 関西支店 tel.072(947)2121(代)
- 京都営業所 Tel.075(631)3391(代)
- 広島支店 Tel.082(893)2231(代)
- 四国支店 tel.087(841)3330(代)
- 福岡支店 tel.092(591)1201(代)
- 鹿児島支店 tel.099(282)8352(代)
- 代理店
 - (株)北海道モリタ tel.011(721)4114(代)
 - 北海道特殊自販(株) tel.011(784)4222(代)
 - (有)沖縄モリタ特殊サービス tel.0988(77)6677(代)

現在、本県の生活排水対策は、令和4年に策定しました『くまもと生活排水処理構想 2021』に基づき取組みを進めています。

今後の急速な人口減少・少子高齢化を見据え、地域によっては、下水道等による面的な集合処理から浄化槽による個別処理に見直すなど、社会の変化や地域の実情に応じた取組みを進めています。

また、循環型社会の形成を目指し、汚泥から生成する消化ガスの有効利用や、汚泥の農業利用も進めています。引き続き、持続可能な汚水処理システムの構築を目指し、着実に取組みを進めて参ります。

さて、ここ熊本は、世界に誇る阿蘇や美しい島々からなる天草など、素晴らしい自然にあふれています。また、豊富な地下水や大自然の恵みを受けた農畜産物や水産物のほか、地域が誇る伝統食も多彩です。

現在、熊本では、地震で傷ついた熊本城の天守閣や、阿蘇へのアクセスルートが復旧し、今年3月には阿蘇くまもと空港の新ターミナルビルも開業しました。TSMCの製造子会社であるJASMCの工場も来年末までの本格操業に向けて着々と整備を進められています。

全国からお集りの皆様には、ぜひこの機会に熊本の豊かな自然と食文化を御堪能いただき、創造的復興に向け大きく変わりゆく熊本を御覧いただければと思います。」と祝辞をいただいた。

環境省松崎課長からは、「近年は毎年のように自然災害が発生し、災害に対する事前の備えの重要性が改めて認識されています。環境省では、災害廃棄物に対する平時の備えを充実すべく、自治体による災害廃棄物処理計画の策定支援や、貴連合会にも御参画いただいているD.Waste-Netなどを通じた国、地方自治体、関係事業者等との連携協力の促進など、災害に強い廃棄物処理体制の構築に向けた取組を更に進めてまいります。

一般廃棄物の適正処理は、地域の生活環境保全・公衆衛生確保のために厳然として不可欠です。

廃棄物処理法に基づく廃棄物処理施設整備計画については、2023年度から2027年度までの5年間を計画期間とする新たな計画が、本年6月30日に閣議決定されました。新計画では、『2050年カーボンニュートラルに向けた脱炭素化』の視点が新たに記載され、気候変動への対策内容の強化などが盛り込まれたところです。環境省としては、こうした計画も踏まえ、循環型社会形成推進交付金やエネルギー対策特別会計等を活用して、今後も廃棄物処理施設の適正な更新を進めるとともに、さらなる廃棄物エネルギーの利活用を一層推進してまいります。

浄化槽については、現在でも全国で未だ約880万人が単独処理浄化槽やくみ取り槽を使用しており、老朽化が進んでいるものも多数存在する状況であるため、単独処理浄化槽やくみ取り槽から合併処理浄化槽への転換を引き続き強力に進めていく必要があります。

また、2050年カーボンニュートラル宣言や2030年度までの温室効果ガス46%削減目標を受けて、浄化槽分野においても省エネ化の更なる推進や再生可能エネルギー導入等の脱炭素化の取組を一層進めていく必要があります。

そのため、環境省では、単独処理浄化槽やくみ取り槽から

合併処理浄化槽への転換を強力に推進するために必要な予算の拡充や維持管理の向上を図るための支援の強化を図っているほか、省エネ型浄化槽の改修・交換やそれらと併せた再生可能エネルギー設備の導入への補助等の支援を行っているところ です。

環境省としても、これらの施策を通じて、皆様方とよく連携しながら、合併処理浄化槽による汚水処理対策の推進をしっかり支援してまいります。」と祝辞をいただいた。

祝電はすべてを会場に掲示して紹介し、時間の都合上1通を披露した。最後に牧生夫理事の閉会の辞で大会式典を終了した。



頂いた祝電

大会懇親会

懇親会は熊本交響楽団団員によるフルート弦楽四重奏とくまモンの出迎えて開場し、096k熊本歌劇団によるパフォーマンスが行われた後、岩本晋時理事の開会の辞で始まった。

今大会の担当である熊本県環境整備事業協同組合の篠崎武理事長があいさつした後、環境整備議員連盟会長の逢沢一郎衆議院議員、坂本哲志衆議院議員から祝辞をいただき、馬場成志参議院議員、片山さつき参議院議員、本田顕子参議院議員を紹介し、あいさつをいただいた。



来賓祝辞

(公財)日本環境整備教育センター由田秀人理事長の祝辞に続き、(一社)全国浄化槽団体連合会の上田勝朗会長の乾杯の発声で開宴し、牛深ハイヤの活気のある踊りなどが披露される中、にぎやかに懇親を深めた。

懇親会も終盤となり、熊本県組合から来年度担当である第20回大会実行委員会に団体旗が引き継がれ、宮地光弘理事長が閉会の辞を述べると第19回全国大会はすべての行事を滞りなく終了した。



牛深ハイヤ



団体旗の引き継ぎ



熊本での災害支援の写真の掲示



展示会場



第19回全国大会 政府に対する要望決議

私たち一般廃棄物処理業者は、今日まで、市町村の自治事務の代行者として長年にわたり、ただひたすらに、廃棄物の適正処理に取り組み、我が国の生活環境の保全及び公衆衛生の向上に重要な役割を果たしてきました。

しかしながら、近年、下水道の整備普及による業界の業務は、目に見えて先細りの一途をたどり、経営圧迫による危機感を強めております。

私たちは経営の安定を図りつつ、今後も引き続き廃棄物の適正処理を全うし、循環共生型社会の実現に向けて邁進することとしております。

つきましては、当業界の現状をご理解の上、下記の事項について特段の措置を講じられますよう切に要望いたします。

記

1. 下水道の整備により影響を受ける一般廃棄物処理業者等に対して、安定かつ継続する業務を保障する観点から「合特法」に基づく合理化事業計画の策定を行い、それを実行に移すことにより、転換業務（補償）の確保を図られたいこと。
2. 一般廃棄物処理計画に基づき一般廃棄物の適正な処理が確保されている場合には、いたずらに新たな業の許可を行えば、過当競争を招き、根幹である適正な処理が困難となるおそれがあるため、市町村の処理責任に基づき、既存の適正規模の処理施設や体制を維持するよう地方自治体に対する指導の徹底を図られたいこと。
3. PFI事業による浄化槽市町村整備推進事業の維持管理については「合特法」の趣旨に沿い市町村において適切な対策が講じられるよう指導されたいこと。
4. 浄化槽の正常な機能が常時確保されるよう、適正な維持管理に有用な整備を含めた措置を講じられたいこと。
5. 汚水処理施設（下水道、浄化槽、農漁集排、汚泥再生処理センター）の整備については、現状に応じて、人口減少等を考慮した経済的で効率的な浄化槽への転換が推進されるよう指導されたいこと。
6. 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進は、水環境保全を強く推進するため、早急に国主導で推進を図られたいこと。
7. 災害に強いなどの特性を有する、浄化槽に係るイノベーション（技術革新）に関し、最適な維持管理システムの構築や浄化槽汚泥の活用促進などに着目した、研究開発を重点的に推進する措置を講じられたいこと。

第19回全国大会 大会スローガン

1. 下水道の進捗に伴う転換業務の獲得
 1. 不法・不当な新規許可の反対並びに委託・許可制度の適正な運用
1. 生活排水処理に優れ災害にも強い浄化槽の更なる普及促進と適正な維持管理の徹底
 1. イノベーション（技術革新）の推進による事業の安定的発展
1. 社会課題である循環共生型社会の実現に向けた3R活動の一層の推進
 1. 次世代を担う人材の育成と活用による組織の充実と強化
1. 労働災害ゼロの徹底と福利厚生の実現

金沢から
全国、海外に...

誠意と信頼の
ネットワーク



■取扱商品

エアポンプブロー ガス検知器・送排風機
電動工具・制御機器・記録紙 水中ポンプ・陸上ポンプ
配水管清掃機器・薬剤 浄化槽関連部品・FRP補修剤
給水ポンプ・薬注ポンプ 各種産業用ベルト・ホース
マンホール・その他
水質検査器・理化学機器 浄化槽用消毒薬・維持管理剤

水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。



株式会社 日環商事

本 社 〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地

TEL:076-268-1771(代) FAX:076-267-5348

FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718

E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp

http://www.nikkan-shoji.co.jp

四国営業所 〒769-0103 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101

TEL:087-813-7621 FAX:0120-617-718

九州営業所 〒812-0861 福岡県福岡市博多区浦田1丁目21号-7

TEL:092-558-4828 FAX:0120-617-718

第19回全国大会 大会宣言

私たち一般廃棄物処理業者は、廃棄物処理事業開始以来今日まで、市町村の自治事務の代行者として、適正な廃棄物処理を通じて我が国の良質な水環境の確保及び公衆衛生の向上に寄与してきたところである。

しかし、その傍ら、下水道の整備が進む中、業界経営環境は年々厳しさの度合いを強めているのが現状であり、この難局を乗り切るには、「合特法」の趣旨を踏まえた転換業務の獲得等が、緊急の課題となっていることは言うまでもないが、私たちは、自らが積極的に英知を結集し、経営基盤の安定を図っていくことが重要である。

業界の未来は、絶え間ないイノベーション(技術革新)によって開かれる、という信念のもとに、創造性を備えた先進的なリサイクル等の技術開発に努めていくことが強く求められている。

同時に、私たち業界は、企業の社会的責任(CSR)の視点から思い切った意識改革に取り組み、新たな価値観を追求することも必要である。

21世紀は環境の世紀といわれる中で、水は国民の貴重な共有財産であり、水循環への負荷排出の未然防止や低減に努め、健全で豊かな水環境の維持向上を図り、自然との共生の下で、循環共生型社会を確立することが重要である。

そして、安心して安全な水循環で地域社会の良好な生活環境を確保し、それを将来世代に継承していくことは、一般廃棄物処理に携わる我々の責務である。

私たち全国環境連は、水環境を守るという初心を忘れず、強固な団結と協調の下で、ユーザーや社会に対する責任と業の発展に貢献すべく、改めて基本理念を確認し、我々の目的、目標の達成に向けて、積極的に役割を果たしていく所存である。

本大会は、「創造的復興～水の新時代～」をテーマに、全国の一般廃棄物処理業者が一堂に会し、循環型社会の構築と社会貢献に向けた様々な展望や挑戦を発信するとともに、全国の一般廃棄物処理業者の安定的発展を実現することを目指すものである。

以上、ここに宣言する。

令和5年10月13日

第19回全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会
全国大会

令和5年度 全国環境連優良役員・優良従業員表彰受賞者

(敬称略)

優良役員表彰					
酒井 悟 (有)宮田衛生社(長野県)	森口 裕行 (有)島根環境保全センター(島根県)	犬童 英昭 (有)球磨清掃公社(熊本県)			
優良従業員表彰					
【勤続40年以上】					
森岡 信仁 (有)カンサイ(岡山県)	木原幸太郎 協業組合朝倉浄水(福岡県)				
【勤続30年以上】					
村上 悟志 筑豊衛生(株)(福岡県)	坂本 研一 (有)高原商会(熊本県)	中島 和彦 (有)牛深清掃公社(熊本県)			
松岡 博司 (有)深田環境衛生(福岡県)	小松さつき (有)高原商会(熊本県)	佐藤 辰雄 (有)湯布院環境衛生サービスセンター(大分県)			
関 健 (有)小郡市浄化槽センター(福岡県)	後藤 明広 (有)熊本ニシカン(熊本県)	宇都宮 茂 (有)湯布院環境衛生サービスセンター(大分県)			
堀内 聡 (有)小郡市浄化槽センター(福岡県)	本田 謙二 (有)熊本ニシカン(熊本県)	穴南 茂則 (株)豊肥環境センター(大分県)			
川嶋 重雄 (有)環整(福岡県)	西上 亀善 (有)三角環境(熊本県)	谷川 孝一 (株)文化社(鹿児島県)			
石井 信久 (有)久留米清掃センター(福岡県)	塚本 重成 (株)イケダ(熊本県)	鮫島三喜男 (有)南薩東京社(鹿児島県)			
芳野 悦三 協業組合朝倉浄水(福岡県)	西 力 (有)人吉衛生公社(熊本県)				
【勤続20年以上】					
田中 聡司 (株)赤碓清掃(鳥取県)	太田 史彦 協業組合朝倉浄水(福岡県)	森 智幸 (有)球磨清掃公社(熊本県)			
森田 敦子 (株)赤碓清掃(鳥取県)	藤川 幸治 協業組合朝倉浄水(福岡県)	濱田 慶吾 (有)牛深清掃公社(熊本県)			
西本 渡 西本清掃(有)(岡山県)	池田 馨 (有)日の出社(福岡県)	羽田野英介 (株)豊肥環境センター(大分県)			
蓮岡 邦彦 西本清掃(有)(岡山県)	本田 光一 (有)高原商会(熊本県)	金丸 晃智 (株)豊肥環境センター(大分県)			
渡邊純一郎 (株)サンヨー・フィル(岡山県)	新堀 豊明 (有)高原商会(熊本県)	後藤 博史 (株)豊肥環境センター(大分県)			
今井 雅典 (株)サンヨー・フィル(岡山県)	森 拓行 (有)日野環境(熊本県)	三浦 孝法 (株)豊肥環境センター(大分県)			
山田 晴美 (株)サンヨー・フィル(岡山県)	松本 幸一 (有)日野環境(熊本県)	小崎 文雄 (株)豊肥環境センター(大分県)			
金政 一臣 (株)サンヨー・フィル(岡山県)	森山 孝秋 (株)セイブクリーン(熊本県)	多田 準 (株)豊肥環境センター(大分県)			
難波 伸一 (株)サンヨー・フィル(岡山県)	坂口 俊朗 (株)セイブクリーン(熊本県)	麻生 茂樹 (株)臼杵環境センター(大分県)			
亀高 譲慈 (株)サンヨー・フィル(岡山県)	高橋 末徳 (株)セイブクリーン(熊本県)	井原 隆 (株)玖珠環境センター(大分県)			
岡田 菊治 (株)大島興業(山口県)	友田 正一 (有)出崎商会(熊本県)	岩下 和尚 (株)玖珠環境センター(大分県)			
久光 昌美 (株)大島興業(山口県)	久野 雄二 (有)出崎商会(熊本県)	下京田小春 始良衛生(有)(鹿児島県)			
稲富 学 筑豊衛生(株)(福岡県)	吉坂 和也 (有)八代郡環境衛生センター(熊本県)	花木 功 (株)ロックス(鹿児島県)			
古閑 達也 (有)環整(福岡県)	西河 忠明 (有)八代郡環境衛生センター(熊本県)	永田 亮 (有)南薩東京社(鹿児島県)			
木葉 共希 共栄環境開発(株)(福岡県)	梅田 具宏 (株)イケダ(熊本県)	千知岩紀博 (有)南薩東京社(鹿児島県)			
井上 智彰 合同会社キューセイ(福岡県)	宮島 敏雄 (株)イケダ(熊本県)	本坊 智 (有)南薩東京社(鹿児島県)			
永利 輝彦 合同会社キューセイ(福岡県)	奥村 龍二 (株)イケダ(熊本県)				
野上 高廣 合同会社キューセイ(福岡県)	桑原 誠 (株)イケダ(熊本県)				

全国大会を終えて

10月13日ホテル日航熊本で開催した第19回全国大会については、5月に新型コロナウイルスが5類へと移行し、感染対策上は特段の制約もない形で開催できたこともあり、全国環境連各県会員並びに役員の皆様方におかれましては、多くのご参加を頂き、またご協力により大会がスムーズに進行できたことに感謝申し上げますとともに、改めて全国環境連の団結力に誇りを感じた次第です。

熊本県での全国大会開催は28年ぶりであり、全国環境連になってから初めてであり、経験者が少ない中、実行委員会や青年部が計画立案し準備を進めて参りましたが、その中でも大会を経験された各県の開催準備や進め方、受付の方法、前日の袋詰めなどの反省点等を取りまとめられた資料はとても参考になり、特に青年部は資料を基に準備段階から、各担当に分かれて何度も打ち合わせを行い、主体的に取り組む姿勢が育まれたことが、大会を滞りなく進行できた一因でした。当組

熊本県環境整備事業協同組合 専務理事
全国大会実行委員会 委員長 日野 正 人

合にとっても本当に良い経験となり、次の世代を担う青年部が積極的に活動する姿に、頼もしさを感じました。

さて、熊本県は大きな地震や豪雨災害を経験したことを踏まえ、被災前よりも復興後がもっと良くなるよう「創造的復興」を旗印に、復旧復興に取り組んできました。私共もその言葉を取り入れながら、更に業界発展に尽力された先人たちの感謝と苦勞を忘れることなく継承するとの思いを込め大会のテーマと致しました。

今回の全国大会開催が、少しでもお役に立てていたら幸いであり、当組合としてはこの度の経験を組合運営の糧として、今後も邁進して参ります。

最後に、第20回全国大会の成功を期して、全国環境連実行委員長をはじめ、全国環境連事業推進部会や青年部会員の皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

安全運転管理者によるアルコール検知器を用いた酒気帯び確認が義務化

道路交通法施行規則の一部改正について、「道路交通法施行規則の一部を改正する内閣府令」が8月15日に公布され、安全運転管理者に対するアルコール検知器を活用した酒気帯び有無の確認等の義務に係る規定は適用しないこととする暫定措置を廃止する規定が、アルコール検知器の普及に伴い、予定どおり令和5年12月1日から適用されることとなった。

道路交通法施行規則では、令和4年10月1日から、安全運転管理者に対し、アルコール検知器を用いて運転者の酒気帯びの有無の確認を行うこと並びにその内容を記録して1年間保存すること及びアルコール検知器を常時有効に保持することを義務付ける規定が設けられている。

環境省より、廃棄物処理関係団体に対し、傘下の事業所や関係する事業者がアルコール検知器の配備など安全運転管理者の業務の拡充に伴う適切な対応や、安全運転管理者の選任を始めとする義務を遵守するよう依頼された。



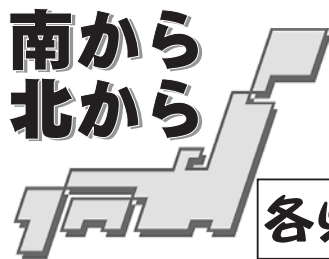
委員会報告

11月6日14時から、全国環境連事務局において zoom を併用して開催され、今年度開催予定の研修会について協議した。

事業推進部会報告

11月16日14時30分から、ライトキューブ宇都宮小会議室において開催され、各班の活動について報告、協議した。

<p>溶存酸素計 DO計</p> <p>ガルバニ式センサー交換タイプ</p> <p>DO-10Z</p>  <p>測定範囲 DO : 0.00~30.00mg/l 水温 : 0.0~50.0°C</p>	<p>pH/ORP計</p> <p>pH/ORP計 KP-10Z pH計 KP-10F</p> <p>計量法 型式承認 計器本体 第SS142号 電極 第S142号</p> <p>測定範囲 pH : 0.00~14.00 pH ORP : 0~±1900mV (KP-10Zのみ標準) 温度 : 0.0~50.0°C</p>	<p>MLSS/界面計</p> <p>MLSS/界面計 SS-10Z MLSS計 SS-10F</p>  <p>測定範囲 MLSS : 0~20000mg/l 水深 : 0.00~5.00m (SS-10Zのみ)</p>	<p>塩素イオン計</p> <p>測定レンジ自動切替機能付</p> <p>CL-11Z</p>  <p>測定原理 固体膜塩素イオン電極法 測定範囲 : 0.1~2000mg/l</p>
<p>その他の営業品目 濁度計、色度計 UV式COD計、導電率計</p> <p>KRK 笠原理化工業株式会社 https://www.krkjpn.co.jp</p> <p>〒340-0203 埼玉県久喜市桜田2丁目-133-8 TEL.0480-38-9151(代) FAX.0480-38-9157</p>			



各県組合報告

熊本県

▼第12回理事会開催

10月5日(金) 13時30分から組合会議室にて開催し、下記の件を審議並びに報告を行った。

- ・浄化槽清掃技術者講習会に関する件
- ・第7回全国大会実行委員会の件
- ・役員改選の件
- ・全国環境連会議報告
- ・事業委員会に関する件
- ・(公社)熊本県浄化槽協会会議
- ・浄化槽フォーラム熊本出席者報告
- ・令和5年1～9月一般旅費交通費の件

▼第7回全国大会実行委員会

10月3日(火)13時30分から、組合会議室にて開催し、10月13日の全国大会について、来賓の出欠状況、12日や13日の行程確認、動画確認、収支予算案について現状報告と、役割分担や準備等について話し合いを行った。

▼青年部定例会

10月3日(火) 13時より組合会議室にて開催し、全国大会における役割分担、各担当の内容や状況確認、前日と当日の準備や行程等について話し合いを行った。

終了後、ホテル日航熊本にてインカムのテスト並びに使用方法について確認を行った。

▼熊本県、熊本市等への全国大会の御礼訪問

10月20日(金) 11時より、理事長、実行委員長と事務局が、熊本市秘書課や担当部局、熊本県知事室や担当部局、県議会議長、松田顧問県議団長や顧問県議の方々を訪問、全国大会御臨席等への御礼訪問を行った

▼浄化槽フォーラム熊本 in 人吉

10月31日(火)、人吉市カルチャーパレスにてフォーラムを開催。県下水環境課主幹より「浄化槽関連法規について」、全国浄化槽推進市町村協議会の久川事務局長より「昨今の情勢を踏まえた浄化槽について」と題し研修会を行い、熊本浄化槽協会職員より「令和2年7月豪雨災害等における浄化槽の災害復旧について」と題し、事例発表を行った。



福岡県

福岡県環境整備事業協同組合連合会青年部は、去る10月27日(金)に福環連会館にて地区部長会を開催。その後、同会場にて、一般財団法人 福岡県浄化槽協会より講師をお招きし、研修会を開催した。講習概要は以下の通り。

1. 清掃の実施時期及び経過月数による浄化槽放流水質の変化に関する基礎調査

「季節の移り変わりに伴う水温変化」と「清掃後の経過月数」の2つの要因についてBODとの相関を調査。

「水温変化」の影響もさることながら、「法定検査の受検は清掃後3ヶ月以降・12ヶ月未満が望ましい」という協会指導の妥当性を示す結果となった。

2. 処理水槽・沈殿槽の底部DOと処理水質に関する調査

性能評価型浄化槽のうち、好気性処理部後段の構造として「生物ろ過槽」を有する浄化槽・有しない浄化槽について、底部DOと処理水質(BOD/透視度)の相関について調査。

「生物ろ過槽」を有する浄化槽に於いては、BODと底部DOとの相関性が高く、如何に底部DOを高く保つかの管理が重要となり、一方の「生物ろ過槽」を有しない浄化槽に於いては、BODと底部DOとの相関性が低いため、別の指標による管理の重要性が説かれた。



山口県

▼合法法に係る説明会に向けた事前勉強会の開催

市町職員の合法法に対する理解を深めるための説明会が3年振りに開催されることとなった。山口県が主催となり、県



臭気改善で住み続けられるまちづくりを

衛生車・吸引車の臭気対策に

デオマジック®VC1 オイル

DEOMAGIC® VC1 Oil

- お得! 脱臭剤が不要になります。
- 簡単! 今お使いのオイルと同様に定期的な交換だけ
- 新技術! 不快臭を取込んで良い香りに変える技術



DEOMAGIC® VC1 Oil
デオマジックVC1オイル



全国ネットの特装自動車の総合メーカー
東邦車輛株式会社

デオマジック®VC1オイルは糞便臭を甘い香りに変化させる潤滑油です。作業員様や地域住民の皆様にご好評です。

お問い合わせ先

東邦車輛株式会社 部品営業課
〒236-0043 神奈川県横浜市金沢区大川3番1号
TEL:045-784-1195 / FAX:045-784-1196
Email:deomagic.vc1@shinmaywa.co.jp

消臭のメカニズム



営業本部	TEL: 045-575-9901	店超営業所	TEL: 025-283-6571
直販部	TEL: 045-575-9902	中部支店	TEL: 052-218-5123
直販部直販課	TEL: 045-575-9253	金沢営業所	TEL: 076-223-1191
北海道支店	TEL: 011-633-7101	近畿支店	TEL: 0798-52-2100
東北支店	TEL: 022-782-5040	東邦車輛サービス	TEL: 072-433-2401
仙台部品出張所	TEL: 022-782-5065	中四国支店	TEL: 082-890-2882
北関東支店	TEL: 0276-89-1551	九州支店	TEL: 092-441-1951
茨城営業所	TEL: 0298-22-5569	福岡部品営業所	TEL: 092-441-0634
関東支店	TEL: 03-3843-3351	南九州営業所	TEL: 099-252-2070

内8カ所の保健所単位で開催され、今回で21回目を迎える。説明会に備えて、10月5日(木)に山口県環境整備事業協同組合会議室において、勉強会を開催した。これまでは合理化事業計画策定についての要望が中心であったが、今後は合理化事業計画の更新や適正な運用、災害協定の重要性について力を入れていくこととした。

▼**合特法に係る説明会の開催**

《開催日程》

- 10月19日(木) 岩国健康福祉センター
- 10月20日(金) 周南健康福祉センター
- 10月25日(水) 宇部健康福祉センター
- 10月30日(月) 下関健康福祉センター
- 11月1日(水) 萩健康福祉センター
- 11月7日(火) 長門健康福祉センター
- 11月14日(火) 柳井健康福祉センター
- 11月20日(月) 山口健康福祉センター

10月末時点まで、行政からの参加者(保健所・各市町担当者)75名、組合から50名の参加があった。さらにオブザーバーとして、宇部会場では県議会議員1名、下関会場では栃木県環境整備事業協同組合から3名のご参加をいただいた。



下関会場 説明者：山田理事長

▼**電気系保全実践技術講習(初級)の開催**

10月19日(木)、20日(金)にポリテクセンター山口において本講習を開催した。令和2年度からの開催で、浄化槽制御盤等の保守・故障診断技術の習得を目的に、今年で4回目の開催となる。本講習は初級と中級の2コースがあり、今年度からは小型合併浄化槽の維持管理における補修作業を主とした新規講習を加え、3コースの開催をしていく。中級講習は12月、新規講習は来年3月を予定している。



▼**受賞者報告**

副理事長の柴田裕介氏が、令和5年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰(一般廃棄物関係事業功労者)を受賞され、10月19日(木)に行われた第67回生活と環境全国大会の中で授与式が執り行われた。

長野県

10月27日(金)新潟県環境整備事業協同組合の創立50周年記念式典・祝賀会がホテルオークラ新潟にて開催され、河野理事長はじめ執行部5名で出席した。

式典の中で、50周年記念事業として軽自動車1台が新潟県に贈呈され、橋本副知事がこれを受け取った。車は長岡児童相談所へ配置され、ご家庭や関係機関への訪問など、次代を担う子どもたちへの支援を目的に使用される。

また祝賀会において河野理事長が来賓挨拶をし、お祝いの言葉と2019年台風19号災害の支援に来ていただいたことへのお礼を述べた。当時、到着した12月22日の夜から大雪になり、雪に強い新潟県の方に来ていただき大変心強かったと当時を振り返った。

会には栃木県組合の菊地理事長や熊本県組合の篠崎理事長、他にも近隣の組合理事長が出席されており、河野理事長の声かけで各県理事長8名が壇上で記念撮影を行った。所属する組織が異なる県もあるが、災害時の相互支援や情報交換など、その垣根を越えて今後も交流ができればと考えている。



※集合写真(左から)

- 富山県環境保全協同組合 理事長 廣瀬 淳
- 秋田県環境整備事業協同組合 理事長 富樫 龍紀
- 長野県環境整備事業協同組合 理事長 河野 正美
- 新潟県環境整備事業協同組合 理事長 五十嵐幸一
- 岩手県環境整備事業協同組合 理事長 関根 信
- 山形県環境整備事業協同組合 理事長 丹野 善将
- 熊本県環境整備事業協同組合 理事長 篠崎 武
- 栃木県環境整備事業協同組合 理事長 菊地 豊樹

発行者

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24 AKビル5階B



全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会
会長：河野正美

TEL 03-5207-5795 FAX 03-5207-5796

年間購読料 2,200円 1部 220円 消費税含

し尿収集容量表示計 環太郎®

“環太郎”は収集量の正確な計測と、料金の明瞭化でし尿処理業務の最適化を推進します。

簡単操作で 速くて 正確 そして 安価!

◆ **取り付けが簡単!**

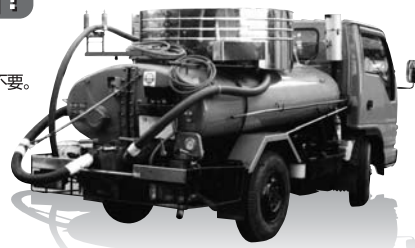
シンプルな構造で、空気/液体分離用タンクや計量器のロードセルは不要。出張取り付けも可能です。

◆ **安価!**

流量計や計量器と比較して、けた違いに安価です。ご予算に応じてオプションを追加できるのでお手軽にグレードアップが可能です。

◆ **高精度!**

粘度や異物、真空、加圧、坂道など関係なく精度よく計測し、収集量を正確に数値表示します。振動や、タンク・車両・ホースなどの自重による誤差が生じません。(誤差 1~2%以内)



収集量表示計

IC SOKKI
IC Measuring Instruments Co., Ltd.

アイシー測器株式会社

本社 / 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2丁目14-46
TEL.06-6384-1543(代) FAX.06-6338-8557

URL <http://ic-sokki.sakura.ne.jp>

E-mail ic-sokki@arion.ocn.ne.jp